

2020 年度光学論文賞

2020年度（第 61 回）光学論文賞は、安藤 潤氏（理化学研究所）ならびに渡邊 隼人氏（NHK放送技術研究所）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

○安藤 潤氏:

Jun Ando, Akihiko Nakamura, Mayuko Yamamoto, Chihong Song, Kazuyoshi Murata, and Ryota Iino, “Multicolor high-speed tracking of single biomolecules with Silver, Gold, and Silver–Gold alloy nanoparticles,” ACS Photonics, 6, 2870-2883 (2019).

○渡邊 隼人氏:

Hayato Watanabe, Naoto Okaichi, Takuya Omura, Masanori Kano, Hisayoshi Sasaki, and Masahiro Kawakita, “Aktina vision: Full-parallax three-dimensional display with 100 million light rays,” Scientific Reports, 9:17688, 1-9 (2019).

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2020（オンライン開催）にて行います。

日 時:

授賞式 2020年11月15日(日) 13:45~14:15（ライブ形式, A会場）

記念講演 2020年11月16日(月) 13:00~15:00（ライブ講演, A会場）

選考委員は以下の通りでした。

委員長: 佐藤 学（山形大学）

委員: 井戸 哲也（情報通信研究機構）、大谷 幸利（宇都宮大学）、大舘 暁（株式会社ニコン）、増田 浩次（島根大学）、山岡 禎久（佐賀大学）、山本 俊（大阪大学）、吉富 大（産業技術総合研究所）